# 令 和 2 年 度 収 支 計 算 書 (令和2年4月1日から令和3年3月31日)

#4.00	151 D	人和二左在沙笠塔	人们の左右又答好	<b>人和6左连边签</b>			/# ±z
	?科目	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和2年度決算額	対前年差異	対予算差異	- 備考
I 事業活動収支の部 1 事業活動収入		円	円	Н	Н	円	
基本財産運用収入		4,084,621	3,495,000	3,497,481	-587,140	2,481	
	基本財産受取利息	4,084,621	3,495,000	3,497,481	-587,140	2,481	
特定資産運用収入	杜卢次文或取和白	38	0	18	-20	18	
古光师 3	特定資産受取利息	38	0	18	-20	18	
事業収入	委託料収入	<b>18,979,909</b> 7,512,219	1 <b>6,120,000</b> 5,620,000	<b>15,187,540</b> 5,584,130	<b>-3,792,369</b> -1,928,089	<b>-932,460</b> -35,870	
	頒布委託販売収入	11,467,690	10,500,000	9,603,410	-1,864,280	-896,590	
寄附金収入		59,127	0	4,907	<b>-54,220</b>	4,907	
	寄附金収入	59,127	0	4,907	-54,220	4,907	
補助金等収入		0	0	0	0	0	
	助成金収入	0	0	0	0	0	
会費収入		8,200,000	8,200,000	8,200,000	0	0	
<i>₩</i>	法人賛助会員会費収入	8,200,000	8,200,000	8,200,000	0	0 700 001	
雑収入	药贮入生利自lp 1	<b>225,703</b> 563	100,000	2,822,681	2,596,978	2,722,681	
	預貯金等利息収入 その他収入	225,140	100,000	679 2,822,002	116 2,596,862	679 2,722,002	
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · ·		· · · ·	
   2 事業活動支出	事業活動収入計	31,549,398	27,915,000	29,712,627	-1,836,771	1,797,627	
2 事業/1期文山   運営事業費支出		36,134,264	31,380,000	31,428,899	-4,705,365	48,899	
<u> </u>	役員報酬	2,068,224	2,069,000	2,068,224	4,700,000	-776	
	給料手当	9,983,189	9,816,000	9,750,974	-232,215	-65,026	
	福利厚生費	1,166,298	1,139,000	1,172,054	5,756	33,054	
	旅費交通費	45,443	112,000	0	-45,443	-112,000	
	総務費	5,919,700	4,549,000	4,436,880	-1,482,820	-112,120	
	展示館維持費	3,232,058	3,387,000	3,099,090	-132,968	-287,910	
	修理費	78,881	92,000	1,002,819	923,938	910,819	
	展示費	5,590,400	3,200,000	3,409,805	-2,180,595	209,805	
	頒布委託販売費	7,686,583	6,825,000	6,193,269	-1,493,314	-631,731	
(本田弗士山) (本田弗士山)	雑費	363,488	191,000	295,784	-67,704	104,784	
管理費支出	役員報酬	<b>1,674,265</b> 517,056	<b>1,702,000</b> 518,000	<b>1,319,541</b> 517,056	<b>−354,724</b>	<b>-382,459</b> -944	
	投資報酬 給料手当	185,544	185,000	185,544	0	544	
	福利厚生費	125,896	121,000	127,272	1,376	6,272	
	会議費	321,962	320,000	0	-321,962	-320,000	
	光熱費	138,810	144,000	125,870	-12,940	-18,130	
	庶務費∙消耗備品費∙雑費	384,997	414,000	363,799	-21,198	-50,201	
	事業活動支出計	37,808,529	33,082,000	32,748,440	-5,060,089	-333,560	
	事業活動収支差額	-6,259,131	-5,167,000	-3,035,813	3,223,318	2,131,187	
Ⅱ 投資活動収支の部 1 投資活動収入						, ,	
基本財産取崩収入	4	11,000,000	0	0	-11,000,000	0	
国内海克士和中国	基本財産取崩収入	11,000,000	0	0	-11,000,000	0	
固定資産売却収入	<b>尼二日 八四株日本から</b> 3	0	0		0	0	
性 中 符 春 阳 岩 四 3	展示品·什器備品売却収入		0		0		
特定預金取崩収入	特定預金取崩収入	0	0	0 0	0	0	
		11 000 000	0		_11 000 000	0	
   2 投資活動支出	投資活動収入計	11,000,000	0	0	-11,000,000	U	
2 投資活動文出   固定資産取得支出		0	0	0	n	0	
四尺只生纵付人山	展示品•什器備品購入等支出				n		
   特定預金支出	及いま 二甲属品級人女人出	102,500	75,000	75,000	-27,500		
14 C 18 E A H	退職給付引当預金支出	102,500	75,000	75,000	-27,500 -27,500		
	投資活動支出計	102,500	75,000	75,000	−27,500	0	
	投資活動収支差額	10,897,500	-75,000	-75,000	-10,972,500	0	
Ⅲ 予備費支出		0	0	0	0	0	
	当期収支差額	4,638,369	-5,242,000	-3,110,813	-7,749,182	2,131,187	
	前期繰越収支差額	14,342,656	18,981,025	18,981,025	4,638,369	0	<u></u>
	次期繰越収支差額	18,981,025	13,739,025	15,870,212	-3,110,813	2,131,187	
	F 17 FF 10114 F 7 F 7 F PAY		,,	,	-,,,-		<u> </u>

# 令和2年度貸借対照表

(令和3年3月31日)

				( <u>平</u> 位・11/
科	目	当年度	前年度	増減
I.資 産 の 部				
1. 流動資産				
現	金	928,658	1,006,436	-77,778
普	通預金	3,582,411	3,192,659	389,752
運	用財産定期預金	3,000,000	6,000,000	-3,000,000
運	用財産有価証券	0	0	0
未	: 収金	1,079,107	323,239	755,868
仮	払 金	265,980	265,980	0
貯	蔵 品	9,499,950	8,469,176	1,030,774
	流動資産合計	18,356,106	19,257,490	-901,384
		_		
2. 固定資産				
2. 固足员座				
(1) 基 本	財産			
有	価 証券	346,858,739	423,089,295	-76,230,556
定	期預金	150,000,000	74,000,000	76,000,000
定通	知預金	3,141,261	2,910,705	230,556
展		128,854,684	128,854,684	0
	基本財産合計	628,854,684	628,854,684	0
(2) 特 定	資 産			
	三 田 州 环 🏡			0
	長期性預金	0	0	0 75 000
上 	職給付引当預金	562,500	487,500	75,000
	特定資産合計	562,500	487,500	75,000
(3) その他固	定資産			
什	器備品	21	21	0
		0	0	0
その	他固定資産合計	21	21	0
	固定資産合計	620 417 205	620 242 205	75 000
	四. 人具生口 計	629,417,205	629,342,205	75,000
       資 産 合 	計	647,773,311	648,599,695	-826,384
			-	

			(単位: 円)
科目	当年度	前年度	増減
Ⅱ.負債の部			
1. 流 動 負 債			
未 払 金 預 り 金 未払法人住民税	2,414,926 70,968 0	219,556 56,909 0	2,195,370 14,059 0
流動負債合計	2,485,894	276,465	2,209,429
2. 固定負債			
退職給付引当金	562,500	487,500	75,000
固定負債合計	562,500	487,500	75,000
負債合計	3,048,394	763,965	2,284,429
Ⅲ.正 味 財 産 の 部			
1. 指 定 正 味 財 産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	644,724,917	647,835,730	-3,110,813
(うち基本財産への充当額) (うち特定資産への充当額)	628,854,684 0	628,854,684 0	0
正味財産合計	644,724,917	647,835,730	-3,110,813
負債及び正味財産合計	647,773,311	648,599,695	-826,384

# 正味財産増減計算書

(令和2年4月1日~令和3年3月31日)

Г			<u> </u>
科目	当年度	前年度	増減 増減
I一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益			
受取利息等	3,497,481	4,084,621	-587,140
②特定資産運用益	18	38	-20
③事業収益			
委託料	5,584,130	7,512,219	-1,928,089
頒布委託販売収入	9,603,410	11,467,690	-1,864,280
④受取寄附金	4,907	59,127	-54,220
⑤受取助成金	0	0	0
⑥受取法人賛助会員会費	8,200,000	8,200,000	0
⑦その他収入			
受取預貯金利息	679	563	116
雑収入等	2,822,002	225,140	2,596,862
経常収益計	29,712,627	31,549,398	-1,836,771
(2) 経常費用			
①運営事業費			
役員報酬	2,068,224	2,068,224	0
給料手当	9,750,974	9,983,189	-232,215
福利厚生費	1,172,054	1,166,298	5,756
旅費交通費	0	45,443	-45,443
総務費	4,436,880	5,919,700	-1,482,820
展示館維持費	3,099,090	3,232,058	-132,968
修理費	1,002,819	78,881	923,938
展示費	3,409,805	5,590,400	-2,180,595
頒布委託販売費	6,193,269	7,686,583	-1,493,314
雑費	295,784	363,488	-67,704
退職給付費用	75,000	102,500	-27,500
運営事業費計	31,503,899	36,236,764	-4,732,865
②管理費			
役員報酬	517,056	517,056	0
給料手当	185,544	185,544	0
福利厚生費	127,272	125,896	1,376
会議費	0	321,962	-321,962
光熱費	125,870	138,810	-12,940
庶務費・消耗備品費・雑費┃	363,799	384,997	-21,198
管理費計	1,319,541	1,674,265	-354,724
経常費用計	32,823,440	37,911,029	-5,087,589
当期経常増減額	-3,110,813	-6,361,631	3,250,818

			<u> </u>
科目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
①固定資産売却益			
収蔵品	0	0	0
什器備品	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
①固定資産売却・滅失損	0	6	-6
収蔵品	0	0	0
什器備品	0	6	-6
②過年度減価償却費	0	0	0
③その他臨時損失	0	0	0
経常外費用計	0	6	-6
当期経常外増減額	0	-6	6
当期一般正味財産増減額	-3,110,813	-6,361,637	3,250,824
一般正味財産期首残高	647,835,730	654,197,367	-6,361,637
一般正味財産期末残高	644,724,917	647,835,730	-3,110,813
│ │Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>Ⅲ正味財産期末残高</b>	644,724,917	647,835,730	-3,110,813

### 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、運用財産有価証券(MMF)、未収金、仮払金、貯蔵品、 未払金、未払法人住民税及び預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

#### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

	——— 科	目		前期末残高	当期末残高
				1337731173	
現	金	預	金	10,199,095	7,511,069
運用	財産有	価証券	(MMF)	0	0
未		収	金	323,239	1,079,107
仮		払	金	265,980	265,980
貯		蔵		8,469,176	9,499,950
	流動資產	産の合計(	(1)	19,257,490	18,356,106
未		払	金	219,556	2,414,926
未払	法法	人住	民 税	0	0
預		Ŋ	金	56,909	70,968
	流動負債	責の合計(	2)	276,465	2,485,894
次期	繰越収	支差額	(1) — (2)	18,981,025	15,870,212

### 財務諸表に対する注記

#### 1. 重要な会計方針

- (1)有価証券の評価基準及び評価方法 満期保有目的の債券は、償却原価法(定額法)によっている。
- (2)固定資産の減価償却の方法 什器備品は、定額法によっている。 新会計基準適用初年度(H20年3月末)に過年度分の減価償却費を計上済。
- (3)引当金の計上基準 原則として、嘱託社員就業規則に基づく嘱託社員慰労金の 当事業年度末における退職給付債務を計上している。
- (4)消費税等の会計処理 消費税等の会計処理については、税込み処理によっている。

#### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位 : 円)

				\ <del>_</del>
科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	423,089,295	0	76,230,556	346,858,739
定期預金	74,000,000	76,000,000	0	150,000,000
通知預金	2,910,705	230,556	0	3,141,261
展示品	128,854,684	0	0	128,854,684
小計	628,854,684	76,230,556	76,230,556	628,854,684
特定資産				
長期性預金	0	0	0	0
退職給付引当預金	487,500	75,000	0	562,500
小計	487,500	75,000	0	562,500
合 計	629,342,184	76,305,556	76,230,556	629,417,184

#### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位 : 円)

		(うち指定	(うち一般	(うち負債に
科目	当期末残高	正味財産から	正味財産から	対応する額)
		の充当額)	の充当額)	
基本財産				
投資有価証券	346,858,739	0	346,858,739	0
定期預金	150,000,000	0	150,000,000	0
通知預金	3,141,261	0	3,141,261	0
展示品	128,854,684	0	128,854,684	0
小計	628,854,684	0	628,854,684	0
特定資産				
退職給付引当預金	562,500	0	0	562,500
小計	562,500	0	0	562,500
合 計	629,417,184	0	628,854,684	562,500

## 4. 担保に供している資産 ありません。

#### 5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	14,772,220	14,772,199	21
合 計	14,772,220	14,772,199	21

#### 6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

			\ <del></del>
科 目	帳簿価額	時価	評価損益
利付国債(#121)	43,835,177	51,576,008	7,740,831
利付国債(#321)	19,709,897	19,912,662	202,765
利付国債(#62)	9,995,016	10,208,110	213,094
利付国債(#332)	30,015,052	30,610,440	595,388
利付国債(#149)	19,975,057	22,939,133	2,964,076
利付国債(#150)	58,888,708	65,713,932	6,825,224
利付国債(#337)	99,439,832	100,706,258	1,266,426
神奈川県公債(#210)	25,000,000	25,405,000	405,000
横浜市公債(#26/10)	40,000,000	40,724,560	724,560
合 計	346,858,739	367,796,103	20,937,364

# 財 産 目 録

(令和3年3月31日)

   貸借対照	<b>照表科目</b>	│ 場所·物量等		金額
流動資産	現金	手元保管	運転資金	928,658
	預金	普通預金 りそな銀行千里北支店	運転資金	2,492,998
	預金	普通預金 三井住友銀行茨木西支店	運転資金	4,627
	預金	普通預金 三菱UFJ銀行茨木西支店	運転資金	1,041,103
	預金	普通預金 のぞみ信用組合吹田支店	運転資金	43,683
	預金	定期預金 三菱UFJ銀行茨木西支店	運転資金	3,000,000
	未収金	3月分委託料等	運転資金	1,079,107
	仮払金	大阪府	保証金	265,980
	貯蔵品	販売物品棚卸分	頒布品在庫資産 	9,499,950
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			3,103,000
				18,356,106
基本財産	有価証券	利付国債(#121)		43,835,177
	有価証券	利付国債(#321)		19,709,897
	有価証券	利付国債(#62)		9,995,016
	有価証券	利付国債(#332)		30,015,052
	有価証券	利付国債(#149)	   公益目的保有財産であり、公益目	19,975,057
	有価証券	利付国債(#150)	的事業に使用する資金	58,888,708
	有価証券	利付国債(#337)		99,439,832
	有価証券	神奈川県公債(#210)		25,000,000
	有価証券	横浜市公債(#26/10)		40,000,000
	131111111111111111111111111111111111111			.0,000,000
	預金	定期預金 三菱UFJ銀行茨木西支店		150,000,000
	預金	通知預金 りそな銀行千里北支店	公益目的保有財産であり、公益目 的事業に使用する資金	3,141,261
			134-X(1-12/11)	
	展示品	陶磁器 572点 染織 539点		128,854,684
		編組 197点 木漆工 113点	八光日始归去卧去衣丸 日共統	
		金工 71点 絵 26点	公益目的保有財産であり、民芸館   運営等及び付随する事業に使用	
		雑工 109点		
		平成23年5月末以前に取得		
基本	財産合計			628,854,684
特定資産	退職給付引当	定期預金 りそな銀行千里北支店	退職金支払資金	562,500
特定 特定	 資産合計			562,500
その他固定資産	什器備品等	陳列棚 展示陳列台等	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用	19
		パソコン等	管理に使用	2
│				21
固定資	産合計			629,417,205
資 産 合 計				647,773,311
流動負債	未払金	R2年3月分保守管理料等		2,414,926
	預り金	源泉徴収税等		70,968
	未払税金	法人市民税及び法人府民税		0
流動負	债合計		•	2,485,894
固定負債	退職給与引当金	従業員に対するもの	従業員の退職金支払準備資金	562,500
	 .債合計			562,500
負債合計				3,048,394
正味財産				644,724,917
				<u> </u>

### 公益財団法人大阪日本民芸館

#### 令和2年度会計報告

- 1. 令和2年度収支計算書
- 1. 令和2年度貸借対照表
- 1. 正味財產增減計算書
- 1. 収支計算書・財務諸表に対する注記
- 1. 財産目録

上記のとおり報告いたします。

令和3年5月11日

公益財団法人大阪日本民芸館

理事長 長 谷川 站



## 監事監查報告書

私たちは、法令及び定款に基づき、令和2年度(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)における理事の職務の執行及び同年度の計算書類につき、必要と認められる監査を実施いたしました。

#### 監査の結果

- 1. 貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録、並びに収支計算書は、 法令及び定款にしたがい、財団の収支及び財政の状況を正しく示して いると認めます。
- 2. 事業報告書の内容は真実であると認めます。
- 3. 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

令和3年5月11日

公益財団法人大阪日本民芸館

監事 北桝 武次



監事 三木 章平

